

浪打中学校
学校だより
第3号
5月24日(水)



《発行》
青森市立浪打中学校教頭 武井まゆみ
青森市合浦一丁目11-10
☎ 017-741-6461

令和5年度 浪打中学校大運動会

5月20日(土)、時折吹く強風と爽やかな晴天のもと、11名の来賓の他、たくさんの保護者や地域の方の温かい声援をいただき、予定どおり実施できました。生徒たちは、徒競走や学年種目・リレーなどの競技、黄組と青組の色別応援に一生懸命取り組みました。近藤校長先生の言葉にあった「仲間とともに全力で」、運動会スローガンの「開花～The Best Moment～」が達成できた運動会となりました。生徒たちの勇姿と感想を紹介します。



中学校初めての運動会は、慣れない委員会活動もありましたが、たくさんの「最高の瞬間」に出会えたと思います。応援合戦は「こんなに練習したのだから絶対に勝ちたい」と思っていました。今までで一番の声を出して応援しました。最後の運動会になる3年生のためにもあきらめずに応援しました。母から「中学校の応援、やっぱり迫力が小学校とは全然違ってたね」と言われるくらいだったので、全力が出せたんだなとうれしくなりました。前日はとても緊張していたのですが、あっという間に感じるくらい楽しかったです。来年も全力で一生懸命取り組みたいです。

(1年 WYさん)

練習1日目は、幹部すら声が出ておらず、ずっと声出しの練習をしました。そして、毎日繰り返すと、皆がいつの間にか声が出て、動きもできるようになりました。自分は副団長だから頑張らなきゃと思っていましたが、一人一人の頑張りを合わせて協力するのだ、たくさんの人がいるから頑張れるのだと思いました。1年生、2年生も頑張ってくれました。3年生も、負けてもしっかり相手チームを応援したり、大きい声で応援する人がたくさんいました。黄組の応援は優勝することができました。やはり一人で戦うのではなく皆の力を合わせて戦うことが一番です。

(3年 MNさん)

今年の運動会は、達成感のあるとてもよい運動会になりました。心に残り、学んだことは「協力」と「応援」です。特に魔法のじゅうたんでは、3位という結果だったけれど、「どんまい!」「大丈夫、大丈夫」「次頑張ろう」と声をかけ合い、よい雰囲気で行うことができました。3組の団結力があってこそのことだと思います。また、私は係の時も応援席にいたときも、学年関係なく声をかけ合って応援していました。最後の3年全員リレーでは1・2年が協力してエールや応援歌を送っていました。コロナで学年間の交流が少なくなっている中、皆で息を合わせることができたのは、「応援」の言葉の力があつたからだだと思います。(2年 MIさん)

私は団長になったとき、青組をまとめなければいけないという責任感を強く感じました。運動会の活動が始まると、うまくいかないことが多くありました。うまく教えることができなかつたりあやふやなところがあったりなどして、注意されることもありましたが、練習を重ねていくうちに、幹部はもちろん青組全員も徐々によくなっていき、素晴らしい応援を完成させることができました。黄組に負けてしまいましたが、全員が精一杯頑張ったので悔いはありませんでした。団長として全員をまとめることができたかは自信はありませんが、青組全員が一丸となれた運動会だったと思います。

(3年 OYさん)

応援合戦

青組応援

黄組応援

各学級の学級旗を紹介します！

各学級とも、約1ヶ月をかけて作成した力作ばかりです！制作したメンバーで記念写真を撮りました。

受賞おめでとう！

- 第40回全日本少年軟式野球大会青森支部予選会 第3位 野球部（東中・浪打中）
- 市春季バドミントン選手権大会 女子団体 第3位
- 県中学校春季剣道選手権大会 男子個人 第3位 U A
- 第37回東青地区春季陸上競技選手権大会 男子走幅跳 第5位 K I
男子2年100m 第3位 S G
男子200m 第5位 菅原豪
第4位 K H 第8位 I K
女子2年100m 第6位 K R
女子800m 第5位 S K

6月のおもな学校行事

- 1日（木）歯科検診
- 14日（水）市教育委員会学校訪問
- 16日（金）東青地区中体連夏季大会壮行式（小中交流）
- 17日（土）～19日（月）東青地区中体連夏季大会
- 21日（水）中体連報告会
- 27日（火）定期テスト①
- 28日（水）小中合同研究会①（浪打中）

※中体連夏季大会の選手の移動は、現地集合・現地解散となります。